

シエクスピア原作  
「眞夏の夜の夢」中の  
獨唱聯唱及合唱曲

# 森林の合唱

メンデルズゾーン原曲  
若狭萬次郎編曲  
犬童球溪作歌

石倉小三郎譯歌

○シューベルト歌曲選集 各冊 一・〇〇〇

第一編 菩提樹、春の思ひ、琴ひく老翁、セレナード  
我が家、野いばら、さすらひ人、海邊に立ち  
て、分身、傳書鳩、  
第二編 何處へ、生まれ、小川に謝す、誰にか問はん  
君よさらば、さびしみ、強き心、絲車による  
グレーチヘン、鱒、若き聖尼

瀧廉太郎作曲

日本風の主題二つのピアノ獨奏曲

メヌエット：うらみ

エルンスト・プッチェル作曲

荒城の月變奏曲

若狭萬次郎編

最新中等唱歌曲集

一・三〇

合唱教科書

一・五〇

513	鍛冶屋さんの唄	三部合唱	ヴェルディ原作	•20
514	天地開闢	三部合唱	ハイドン原作	•30
515	ローレライ	三部合唱	メンデルズゾーン原作	•30
516	乙女のまこと	三部合唱	本居長世作	•20
517	歓迎の歌	三部合唱	モツァルト原作	•30
518	祝歌	混声合唱	ゾグネル原作	•30
519	紡ぎ歌	混声合唱	ゾグネル原作	•30
520	たそがれ	三部合唱	アプト原作	•20
521	春の雨	三部合唱	澤田柳吉作	•20
522	歡喜の歌	混声合唱	グルック原作	•30
523	科の木	三部合唱	シューベルト原作	•20
524	望郷の歌	三部合唱	トーマス原作	•20
551	清流	三部合唱	ブラームス原作	•15
552	秋の歡	混声合唱	メンデルズゾーン原作	•15
553	秋の夜	三部合唱	ルビンスタイン原作	•15
554	埠頭の別れ	三部合唱	メンデルズゾーン原作	•15
555	別れ	三部合唱	クルシュマン原作	•15
801	春興	三部合唱	モツインギー原作	•50
802	歡迎の歌	混声合唱	モザート原作	•50

(定價金參拾錢)  
改正定價金貳拾錢

昭和四年七月二日印刷  
昭和四年七月四日發行

發行所

編者 若狭萬次郎  
發行兼印刷者 白井保男  
東京市芝區松本町四十四番地  
共益商社書店印刷部

東京市芝區松本町四十四番地  
共益商社書店  
電話高輪四〇五六・四〇五七

Lied mit Chor aus SOMMERNACHTSTRAUM

「真夏の夜の夢」中の獨唱聯唱及合唱曲

(森の合唱)

Mendelssohn 原曲  
 M. Wakasa 編曲

Allegro ma non troppo.

(A dur)

(a moll)

(甲) Erster Elfe. (Sopr. I Solo.)

Bun - te	Schlan - gen,	zwei - ge -
フン	シュラン	ツワイ
テ	ゲン	ゲ
Schwar - ze	Kä - fer,	uns um -
シュワル	ケー	ウンス
ツェ	フェル	ウム
し	れ	る
む	ら	る
	が	る
	む	し

züngt,	I - gel,	Mol - che,	fort	von	hier!	dass	ihr	eu - ren	Gift	nicht
ツュンクト	イ	メル	フョルト	フォン	ヒール	ダス	イール	オイ	ギフト	ニヒト
gebt	nicht	mit	Sum - men,	macht	euch	fort!	Spin - nen,	die	ihr	künst - lich
ゲーブト	ニヒト	リット	ズム	メン	マハト	オイヒ	シュピネン	ディ	イール	キユンスト
の	こ	だ	ら	の	お	く	の	ま	な	つ
も	そ	ら	と	ぶ	ひ	る	ま	ひ	ひ	め
										ね
										む

解 説

一八四三年、メンデルスゾーンは普魯西亞國王ウィルヘルム四世の命によつて沙翁の喜劇『真夏の夜の夢』外二篇の爲に音楽を作り、之は同年の十月十四日即ち國王誕生日の前夜ボッタム新王宮内の帝王劇場に於て初演せられた。

音楽は序樂の外、各場面の爲に十二種、就中其結婚行進曲 Wedding March は特に有名である。

本曲は其第二幕第二場にあたり、女王テイタニアが妖精達に歌をうたはせながら眠りにつく場面に用ひられるソプラノの二重唱と女聲合唱とから成る一種の『ねんねと歌』であるが、邦語の歌詞に於ては便宜上たゞ單に『森の合唱』といふこととして、森の女神や舞姫眠る美しき真夏の夜の森の幻想的な氣持をうたはせることにしてある。

尙、原曲原歌の意義につきては坪内氏譯沙翁全集を參考にせられたい。

bringt in der Kö-ni-gin Re-vier,  
ブリングト イン デル ケーニギン レ  
 webt, webt an ei-nem an-derm Ort!  
ウェプト ウェプト アン アイネム アンデルム オルト  
 を つ ど ふ ま ひ ひ め  
 る あ た り は さ け よ

*cresc.*

(Z) Zweiter Elfe. (Sopr. II Solo.)  
 dass ihr eu-ren Gift nicht bringt in der Kö-ni-gin Re-  
ダス イール イーレン ギフト ニヒト ブリングト イン デル ケーニギン レ  
 Spin-nen, die ihr künst-lich webt, webt an ei-nem an-derm  
シュピネン ディー イーレン Künstlich リヒト ウェプト ウェプト アン アイネム アンデルム  
 う た ひ つ か れ て を ど り つ か れ  
ウ タ ヒ ツ カ レ テ を ド リ ツ カ レ

(e moll)

*p*

(a moll)

Fort von hier!  
 Macht euch fort!  
フォルト ヴォン ヒール マハト オイヒ フォルト

vier, in der Kö-ni-gin Re-vier. Fort von hier!  
フィール イン デル ケーニギン レ フィール フォルト ヴォン ヒール  
 Ort, webt an ei-nem an-derm Ort! Macht euch fort!  
オルト ウェプト アン アイネム アンデルム オルト マハト オイヒ フォルト  
 て ね む り に い れ ば さ み つ の

*dim.* *cresc.*

hier! Fort von hier!  
ヒール フォルト ヴォン ヒール  
 fort! Macht euch fort!  
フォルト マハト オイヒ フォルト

Fort von hier!  
 Macht euch fort!  
フォルト ヴォン ヒール マハト オイヒ フォルト

Bun-te Schlan-gen, zwei-ge-  
ブンテ シュランゲン ツワイゲ  
 Schwar-ze Kä-fer uns um-  
シュワルツェ ケーファー ウンズ ウム  
 ま く ら に か よ

*p* *cresc.* *p*

Fort von hier!  
 Macht euch fort!  
フォルト ヴォン ヒール マハト オイヒ フォルト

zün-ge, I-ge, Mol-che, fort von hier,  
ツュンゲ イーゲ モルツェ フォルト ヴォン ヒール  
 gebt nicht mit Sum-men, macht euch fort!  
グエブト ニヒト ミット スムメン マハト オイヒ フォルト  
 け ぬ ぬ ぬ に い り て

Fort von hier!  
 Macht euch fort!  
フォルト ヴォン ヒール マハト オイヒ フォルト

Fort von hier!  
 Macht euch fort!  
フォルト ヴォン ヒール マハト オイヒ フォルト

hier! Fort von hier!  
ヒール フォルト ヴォン ヒール  
 fort! Macht euch fort!  
フォルト マハト オイヒ フォルト

hier! Fort von hier!  
ヒール フォルト ヴォン ヒール  
 fort! Macht euch fort!  
フォルト マハト オイヒ フォルト

*dim.*

**Erster Elfe. (Sopr. I Solo.)**

(甲) *p* Nach - ti - gall, mit Me - lo - die sing' in un - ser Ey - a - po - pey,  
 ナハ タイ ガル レット メ ロ ヲイ ジンク イン ウン ベル エイ ア ポッペイ  
 \* こ づ 忍 の と り よ ふ し お も し ろ - く

(乙)

**Zweiter Elfe. (Sopr. II Solo.)**

合 *pp* Nach - ti - gall, mit Me - lo - die sing' in un - ser Ey - a - po - pey,  
 ナハ タイ ガル レット メ ロ ヲイ ジンク イン ウン ベル エイ ア ポッペイ  
 唱 こ づ 忍 の と り よ ふ し お も し ろ - く

**Chor der Elfen.**

*pp* Nach - ti - gall, mit Me - lo - die sing' in un - ser Ey - a - po - pey,  
 ナハ タイ ガル レット メ ロ ヲイ ジンク イン ウン ベル エイ ア ポッペイ  
 こ づ 忍 の と り よ ふ し お も し ろ - く

(A dur)

Ey - a - po - pey, dass kein  
 エイ ア ポッペイ ガス カイン  
 う た - へ - う た へ - う た へ う た へ う ま

a - po - pey a - po - pey a - po - pey,  
 ア ポッペイ ア ポッペイ ア ポッペイ

Ey - a - po - pey a - po - pey a - po - pey a - po - pey,  
 エイ ア ポッペイ ア ポッペイ ア ポッペイ ア ポッペイ  
 ア う た へ - う た へ - う た へ う た へ

*dim.*

Spruch, kein Zau ber - fluch, der hol den Her - rin schädlich sei.  
 シュプルクツ カイン ツアウ ベル フルツフ デル ホル ゲン ヘル リン シェードリツヒ ザイ  
 い の そ の ゆ め さ ま さ ん ほ ど に

dass kein Spruch der Her - rin schädlich sei.  
 ガス カイン シュプルクツ デル ヘル リン シェードリツヒ ザイ  
 オ ゆ め さ ま さ ん ほ ど に

*pp*

Nun gu - te Nacht, nun gu - te Nacht, gu - te  
 ヌン グーテ ナハト ヌン グーテ ナハト グーテ  
 オ う た へ そ の ゆ め さ ま

*p* Nun gu - te Nacht, nun gu - te Nacht -  
 ヌン グーテ ナハト ヌン グーテ ナハト  
 オ う た へ そ の ゆ め

*cresc.*

Nacht mit Ey - a - po - pey.  
ナハト レイト エイ ア ボツ ペイ  
さぬほどに

Nun  
ヌン  
ア

gu-te Nacht,  
グーテ ナハト  
きよし

つきは  
グーテ Nacht,  
グーテ ナハト  
すずし

mit Ey - a - po - pey.  
レイト エイ ア ボツ ペイ  
さぬほどに

Nun  
ヌン  
ア

gu-te Nacht,  
グーテ ナハト  
かせは

gu-te  
グーテ  
ねむ

gu-te Nacht, nun gu-te Nacht, gu-te Nacht mit Ey - a - po -  
グーテ ナハト, ヌン グーテ ナハト, グーテ ナハト レイト エイ ア ボツ  
ねむれ ま ひ ひ め うきよをよそ

mit Ey - a - po -  
レイト エイ ア ボツ  
うきよよそ

nun gu-te Nacht mit Ey - a - po -  
ヌン グーテ ナハト レイト エイ ア ボツ  
ま ひ ひ め うきよよそ

Nacht, gu-te Nacht,  
ナハト, グーテ ナハト,  
れ ねむ れ

*cresc.*

pey, gu-te Nacht, gu-te Nacht mit Ey - a - po - pey, gu-te  
ペイ, グーテ ナハト, グーテ ナハト レイト エイ ア ボツ ペイ, グーテ  
になつ の よる の しづけしや もり

pey,  
ペイ  
に

pey, gu-te Nacht, gu-te  
ペイ, グーテ ナハト, グーテ  
になつ の - - もり

Nacht, nun gu-te Nacht mit Ey - a - po - pey,  
ナハト, ヌン グーテ ナハト レイト エイ ア ボツ ペイ,  
の - うまい の こちよや

nun gu-te Nacht mit  
ヌン グーテ ナハト レイト  
ラ ラ ラ ラ

Nacht, nun gu-te Nacht mit  
ナハト, ヌン グーテ ナハト レイト  
の - - ラ ラ ラ ラ

*cresc.*

森の合唱

犬童 球 溪 作

(甲) 茂れる森の 木立の奥の

真夏の夜を つどふ舞姫

(乙) 歌ひ疲れて をどり疲れて 眠りに入れば

水の (甲) 流れ (乙) 風の (甲) をよぎ

(乙) 枕に通ひ 夢路に入りて (甲) 遠く (乙) 近く (甲) ひよき (乙) ひよく。

(合唱) 梢の鳥よ 節調おもしろく 歌へ〜〜

熟睡の其夢 さまらぬ程に

おう うたへ〜〜

其夢 さまらぬ程に

あゝあゝ月は清し 風は涼し

眠れ〜舞姫 うき世をよそに

夏の夜のしづけしや 森の熟睡心地よや。

(甲) 群がる虫も 空とぶ蛾も

舞姫眠るあたりは避けよ

(乙) うたひつかれて をどりつかれて 眠る舞姫

水の (甲) 流れ (乙) 風の (甲) をよぎ

(乙) 枕に通ひ 夢路に入りて (甲) 遠く (乙) 近く (甲) ひよき (乙) ひよく

(合唱) 同前

The musical score is written for three voices and piano. It is in 3/4 time and G major. The score is divided into two systems. The first system (I.) features three vocal staves and a piano accompaniment. The vocal parts have lyrics in Japanese and Roman letters. The piano part includes dynamic markings like 'pp' and 'cresc.'. The second system (II.) continues the vocal parts and piano accompaniment. The piano part has a tempo marking '(早メニ)' and a 'rit.' marking at the end.

\* 第二回目ニハ特ニ本小節ニ限リ緩徐ニ (rit. ....)